

昭和 5 8 年 6 月招集

第 2 回館山市議会定例会会議録

館山市議会

目 次

○第1号(6月17日)

開 会	6
議長の報告	6
議案の配付	7
会議録署名議員の指名	7
会期の決定	7
会議日程の決定	7
議案第29号～議案第32号(提案理由の説明)	8
延 会	11
本日の会議に付した事件	12

○第2号(6月20日)

開 議	15
行政一般通告質問	16
山中金治郎君の質問、当局の応答	16
田沢 勝信君の質問、当局の応答	29
神田 守隆君の質問、当局の応答	35
石井 武敏君の質問、当局の応答	49
散 会	62
本日の会議に付した事件	62

○第3号(6月21日)

開 議	66
議案第29号～議案第31号	66
神田 守隆君の質疑、当局の応答	66
委員会付託	71
議案第32号	71
委員会付託	72
請願第2号	72
説明	72
委員会付託	73
延 会	73

本日の会議に付した事件	7 4
○第 4 号（6 月 2 3 日）	
開 議	7 8
議案の配付	7 8
議案第 2 9 号～議案第 3 2 号	7 8
総務委員会委員長報告	7 8
神田 守隆君の討論	7 9
採決	8 0
請願第 2 号	8 1
総務委員会委員長報告	8 1
神田 守隆君の討論	8 2
採決	8 2
日程の追加・発議案第 2 号	8 3
説明	8 3
委員会付託の省略	8 4
採決	8 4
発議案第 3 号	8 4
説明	8 5
委員会付託の省略	8 5
採決	8 5
閉 会	8 5
本日の会議に付した事件	8 6

第 2 回館山市議会定例会会議録
(第 1 号)

1 昭和58年6月17日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 27名

1 番 神田 守隆
3 番 山中金治郎
5 番 川名 正二
7 番 榎本 春光
9 番 福原 勤
11 番 飯田 義男
13 番 石井 昌治
15 番 渡辺 昭夫
17 番 近藤 好雄
20 番 石井 武敏
22 番 林 豊
24 番 流山源次郎
26 番 石井 正
28 番 安澤 徳順

2 番 田沢 勝信
4 番 日下 君敏
6 番 生稻 隆
8 番 小宮 利夫
10 番 横溝 功
12 番 石井 謀
14 番 伊藤幸太郎
16 番 松下 正己
19 番 黒川 平治
21 番 吉田勇治郎
23 番 伊賀 多朗
25 番 五十嵐 昇
27 番 安西 益男

1 欠席議員 1名

18 番 和田 一郎

1 出席説明員

市長 半澤 良一
収入役 太田 博雄
総務部長 鶴岡 卓樹
経済部長 山田 俊康
教育委員会教育長 安田 豊作
選挙管理委員会事務局長 越路 良夫
監査事務局長 飯田 忠男
農業委員会事務局長 庄司 徹

1 出席事務局職員

事務局長 高尾 豊
書記 兵藤 恭一

助役 小倉 澄男
市長公室長 斎藤 武男
民生部長 鈴木 力
水道課長 石井 敏夫
選挙管理委員会委員 官澤 茂
監査委員 鈴木 重司
農業委員会会長 斎藤 明

事務局長補佐 熊谷 吉雄
書記 鈴木 哲

書 記 石 井 一 夫

書 記 嶋 田 範 夫

1 議事日程（第1号）

昭和58年6月17日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

- 日程第4 {
- 議案第29号 茂原市を千葉縣市町村公平委員会の共同設置団体に加えること及び小見川町外2ヶ町伝染病予防組合を共同設置団体から除くこと並びに千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
 - 議案第30号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第31号 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第32号 昭和58年度館山市一般会計補正予算（第1号）

開 会 午前10時6分

○議長（石井 正君） 本日の出席議員数26名、これより昭和58年第2回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

○議長（石井 正君） 本定例会議案審議のため地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので御了承願います。

なお、監査委員から2月乃至4月実施の監査結果、市長から財団法人館山市開発公社、財団法人館山市環境保全公社の各経営状況説明書並びに地方自治法第180条の規定による専決処分及びコミュニティ施設建設費、

清掃センター建設費に係る継続費繰越計算書、館山市水道建設改良事業費に係る繰越計算書が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

○議長（石井 正君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

○議長（石井 正君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

2番議員田沢勝信君、27番議員安西益男君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

○議長（石井 正君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本6月17日から6月23日までの7日間ということであります。

お諮りいたします。会期を7日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石井 正君） 御異議なしと認めます。よって会期は6月17日から6月23日までの7日間と決定いたしました。

会議日程の決定

○議長（石井 正君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付いたしました会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。

本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議

案の追加または議事の都合等によりまして、その都度これを改めることに
して、大体このようにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(石井 正君) 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定い
たしました。

議案の上程

○議長(石井 正君) 日程第4、議案第29号乃至議案第32号の各議
案を一括して議題とし、これより各議案の提案理由の説明を求めます。

提案理由の説明

(市長半澤良一君登壇)

○市長(半澤良一君) 本日、ここに第2回定例会を招集いたし、当面す
る諸案件について御審議をお願いすることといたしました。

その前に、一言お祝いの言葉を申し上げたいと存じます。この度、千葉
県市議会議長会から、安西益男議員、伊藤幸太郎議員、松下正己議員、黒
川平治議員が、また、関東市議会議長会から安西益男議員がそれぞれ永年
勤続自治功勞の表彰の榮に浴されましたことは、誠に御同慶に堪えません。
ここに、日頃の御尽力に対し感謝いたしますとともに心からお祝いを申し
上げ、今後とも市政発展のため、御支援、御協力賜りますようお願い申し
上げます。

さて、本日提案いたします案件は、条例案件2件、一般議案1件及び補
正予算1件でございます。

まず、議案第29号茂原市を千葉縣市町村公平委員会の共同設置団体に
加えること及び小見川町外2ヶ町伝染病予防組合を共同設置団体から除く
こと並びに千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約の
制定に関する協議についてでございますが、茂原市が新たに加入すること
について、また、小見川町外2ヶ町伝染病予防組合が昭和58年1月31

日に解散したこと、さらに、佐原市外3町伝染病隔離病舎組合が昭和58年2月1日に香取伝染病隔離病舎組合に名称が変更になったことにより、千葉県市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正しようとするため、地方自治法第252条の7第2項の規定により、千葉県市町村総合事務組合長から協議があったものでございます。

次に、議案第30号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、まず、本年度本算定の基礎となります調定見込額の積算について御説明申し上げます。

昭和57年度国民健康保険特別会計は、出納閉鎖の結果、1億3600万余円の差引残金を生じ、昭和58年度へ繰り越すことになりました。この繰越金の処分でございますが、すでに当初予算に2000万円を計上して税の軽減を図っております。

今回、さらに4000万円を税の軽減に充当し、残り7600万余円のうち2000万余円を精算によって見込まれる国庫支出金の返還金の財源に充当、5600万余円を財政調整基金に積み立てたいと考えておる次第でございます。

この結果、当初予算で計上しました現年度課税分8億5556万4000円から4000万円を減額した8億1556万4000円を予算額とし、収納割合を勘案いたしまして、調定額8億7695万1000円を見込みました。

この調定見込額を8億7695万1000円とするには、課税限度額を超える切捨額と低所得者の国民健康保険税を減額するための第12条の規定による軽減額を加えた額10億6038万7000円を課税してはじめて8億7695万1000円の調定が可能ということになるわけでございます。

この課税総額を所得割額、資産割額、被保険者均等割額及び世帯別平等

割額に配分し、課税するわけでございますが、本年度のあん分率は、所得割 100 分の 5、資産割 100 分の 50、被保険者均等割 8160 円、世帯別平等割 1 万 2000 円となります。

それでは、改正条例について主な改正点を御説明いたします。

第 2 条の改正は、国民健康保険税の課税限度額を現行の 27 万円から 28 万円に改めようとするものでございます。

第 3 条の改正は、国民健康保険税の所得割額の算定について、改正前の規定は、市民税の所得割額にあん分して算定する所得割方式でございましたが、地方税法で原則的課税方法とされているただし書方式に改正し、そのあん分率を 100 分の 5 としようとするものでございます。

第 5 条の改正は、被保険者均等割額を 1 万 2960 円から 8160 円に引き下げようとするものでございます。

第 5 条の 2 の改正は、世帯別平等割額を 1 万 8240 円から 1 万 2000 円に引き下げようとするものでございます。

第 12 条の改正は、国民健康保険税の減額すべき額を被保険者均等割額及び世帯別平等割額の改正に伴い、それぞれ改正するとともに、4 割減額の基準に用いる加算額を 18 万円から 18 万 5000 円に改めようとするものでございます。

附則第 3 項、第 5 項及び第 6 項の改正は、所得割額の課税方法をただし書方式に改めたことに伴う特例措置でございます。

附則第 7 項の改正は、国民健康保険税の減額の基準となる基礎控除相当額を 24 万円とするという特例措置を昭和 58 年度も継続しようとするものでございます。

以上、館山市国民健康保険税条例の改正の主なものを申し上げましたが、詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第 31 号非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関

する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、衆議院議員及び参議院議員の選挙等の執行について、最近における賃金等の上昇に伴いまして、投票所経費、開票所経費等の積算単価であります投、開票管理者、立会人等の費用弁償その他の額を実情に即するよう引き上げ、これらの経費に係る基準額を改定するため国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部が改正され、昭和58年3月25日公布、同日施行されましたので、本市におきましても投、開票管理者等の日額報酬を基準額と同額に改定しようとするものでございます。

次に、議案第32号昭和58年度館山市一般会計補正予算（第1号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして歳入歳出それぞれ7万5000円を追加し、総額102億5344万6000円としようとするものでございます。

歳出の内容といたしましては、議案第31号で御審議をお願いいたしました報酬額の改定等によるところの差額分でございます。この財源といたしましては、全額県支出金をもって充当しようとするものでございます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、何とぞ慎重なる御審議を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

○議長（石井 正君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時18分

○議長（石井 正君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（石井 正君） 御異議なしと認めます。よって本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明6月18日及び19日は議案調査のため休会、次会は6月20日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際申し上げます。議案質疑通告の締め切りは6月20日正午まででありますので申し添えます。

○本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第29号乃至議案第32号